



第86回日本循環器学会学術集会・Asian Pacific Society of Cardiology Congress 2022
ランチョンセミナー 21 (LS21)

弁膜症チームで考える これからのAS治療の最適化

経カテーテル的大動脈弁留置術 (TAVI) は、従来の治療対象であった外科手術が困難な重症AS患者に加え、慢性透析患者、そして外科手術が可能な患者さんへ適応が拡大され、AS治療の重要な治療オプションの一つとなっています。

今回のセッションでは内科、外科のそれぞれのエキスパートから、最新エビデンスを踏まえたAS治療の至適タイミング、そして長期を見据えた治療戦略の展望についてお話しいただきます。

座長 林田 健太郎 先生 (慶應義塾大学 医学部 循環器内科)

内科医から見たAS治療の至適タイミング

演者 出雲 昌樹 先生 (聖マリアンナ医科大学 循環器内科)

外科医から見たTAVI治療の進化

—外科手術が可能な患者から慢性透析患者まで—

演者 鳥飼 慶 先生 (獨協医科大学埼玉医療センター 心臓血管外科)

2022年3月12日(土) 12:25 ~ 13:15

Web開催 (Live配信のみ)

■ 視聴方法は学会HPをご参照ください

共催：第86回日本循環器学会学術集会・Asian Pacific Society of Cardiology Congress 2022
エドワーズライフサイエンス株式会社

Edwards、エドワーズ、Edwards Lifesciences、エドワーズライフサイエンス、定型化されたEロゴは、Edwards Lifesciences Corporationの商標です。その他の商標はそれぞれの商標権者に帰属します。
© 2022 Edwards Lifesciences Corporation. All rights reserved.

エドワーズライフサイエンス株式会社
本社：東京都新宿区西新宿6丁目10番1号 Tel.03-6894-0500 Edwards.com/jp



Edwards